

第3章

人をはぐくむまちづくり

第1節 学校教育の充実

- (1) 就学前教育の充実
- (2) 生きる力を身につける教育の推進
- (3) 地域社会を学ぶ教育の推進
- (4) 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進
- (5) 障がい児教育(特別支援教育)の充実
- (6) 開かれた学校づくり
- (7) 人権教育の充実
- (8) 教育環境整備の推進

第2節 社会教育の充実

- (1) 生涯学習基盤の整備
- (2) 生涯学習の機会の充実
- (3) 社会教育体制の充実

第3節 社会体育の充実

- (1) 生涯スポーツの推進
- (2) 社会体育の組織の強化と指導者の育成
- (3) 社会体育施設の充実

第4節 文化・芸術の振興

- (1) 歴史・文化施設の充実
- (2) 文化交流活動の推進
- (3) 歴史・文化を活かした地域づくり

第5節 国際交流の推進

- (1) 国際交流活動の推進
- (2) 国際感覚豊かな人材の育成

第6節 「音楽の都 玉名」づくり

- (1) 「音楽の都 玉名」づくりの推進
- (2) 「グレン・ミラー音楽祭」の支援
- (3) 文化ホールの整備の検討



築山小学校 2年 千蔵 淳之介くん

第3章 人をはぐくむまちづくり

第1節 学校教育の充実

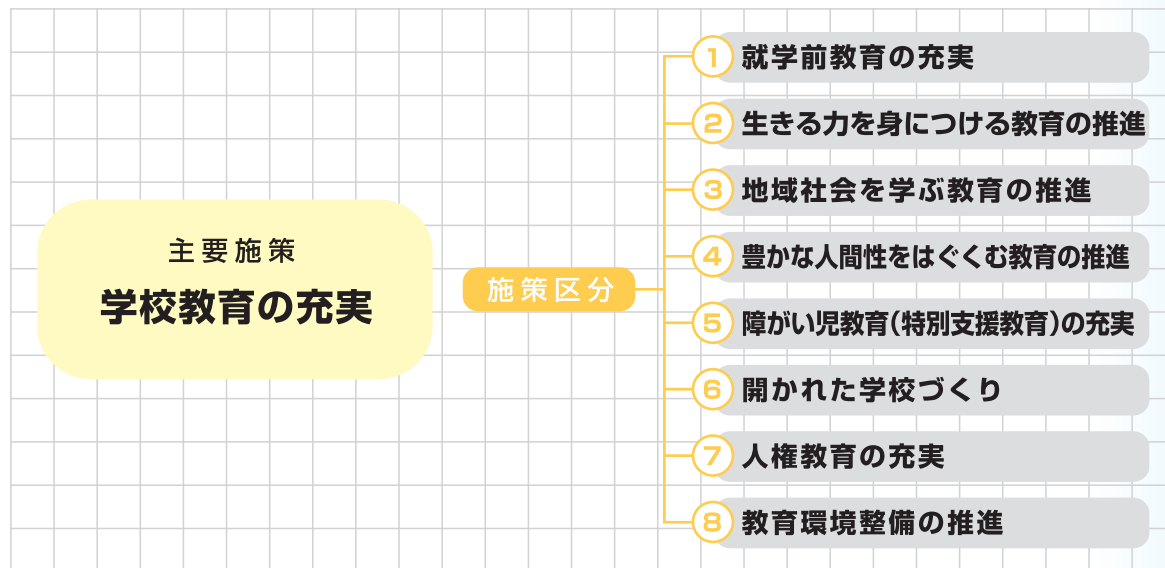
現状と課題

学校教育は、生涯にわたる人間形成の基礎づくりの場であり、基礎学力の習得とともに、正義感と責任感あふれ、心豊かな人間性を持った人材の育成が求められています。子どもが自ら学び、自ら考え、自ら判断していく「生きる力」をはぐくむため、児童・生徒一人一人の個性を活かす教育や体験学習など積極的に取り入れていくことが大切です。

情報教育や環境教育、国際理解教育など社会の変化に対応した学習や、地域の歴史や地域に伝わる文化、芸能に誇りと愛着心をはぐくむ教育に努める必要があります。

一方、社会環境の著しい変化は、不登校やいじめの問題など児童・生徒の心身にも影響を与えており、学校や家庭、地域の連携を強化するとともに教育相談員の充実を図る必要があります。

教育の場と緊急避難場所としての機能を持つ教育施設については、老朽化した校舎の改築、保全の計画的な整備を行うとともに、耐震診断など児童・生徒の安全の確保に努める必要があります。



◆児童・生徒数の推移

(単位:人)

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
幼稚園	788	758	702	697	671
小学校	4,540	4,451	4,416	4,387	4,307
中学校	2,648	2,513	2,399	2,272	2,200
高等学校	4,163	4,099	3,886	3,733	3,628

[資料:学校教育課]



主要施策と概要

(1) 就学前教育の充実

市内の幼・保・小・中学校連携協議会を平成19年度をめぐりに設置し、相互交流を一層深めます。

豊かな心や学力の向上を図るため、読書の重要性を再認識し、想像力を豊かにし、表現力を高めるなど効果的な読書活動を推進します。

そのために、就学前から家庭・地域との連携のもと、読み聞かせなど読書に親しむ場を工夫するとともに、学校図書館の計画的な利活用を進め、読書活動の充実を図ります。

(2) 生きる力を身につける教育の推進

学校は、人間形成の基礎づくりの場であることから、「みんなで助け合い、楽しく基礎・基本を学ぶ」ことを前提とし、さらに、個性を伸ばし、生きる力をはぐくむことを目指します。

生きる力を身につけるため、社会教育と連

携し「地域の子どもは地域で育てる」という考え方にに基づき、農業体験や職場体験、企業訪問、環境学習、ボランティア活動など積極的に学習に取り入れます。

また、時代の進展に応じた教育の推進が求められており、情報教育、環境教育、国際理解教育など、体験学習や実践を取り入れながら積極的に取り組みます。

教職員の資質と指導力の向上のために、指導主事派遣事業、学校訪問事業を充実させるとともに、多様な指導形態と評価方法の工夫改善に努めます。

学校給食を通じて、食べることの楽しさや大切さを理解し、正しい食習慣を身につけることができるよう食育の推進を図ります。

また、子どもの体力低下を防止し、子どもの基礎的な体力を身につけるため、体力・運動能力テストをもとに、学校体育の充実を図ります。



小学校の授業



豊水小学校 1年 前田 知歩さん

基本計画

便利で快適なまちづくり

人と自然にやさしい環境のまちづくり

人をはぐくむまちづくり

活力とにぎわいのある産業のまちづくり

いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

みんなで進める協働のまちづくり

(3) 地域社会を学ぶ教育の推進

教職員自身が地域のよさを再発見し、体験学習を通して教科や道徳、総合的な学習の時間に生かしていけるよう努めます。

伝統芸能・文化の継承については、文化振興や社会教育と連携し、教育課程外の時間を活用し、ふるさとの祭りなどを地域素材として教材化し、社会科学習などに活用します。

◆小中学校の施設の状況

	敷地面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)	運動場 面積(㎡)	体育館 面積(㎡)	プール 面積(㎡)	教室数(室)	
						普通	特別
小学校(21校)	333,279	58,908	167,211	13,207	5,593	191	154
中学校(6校)	168,890	27,603	118,329	7,884	2,115	72	88

[資料:教育総務課]



玉水小学校 3年 岡本 凌くん



(4) 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

家庭教育は、社会のモラルや道徳観、人への思いやりを学ぶ上で基本となることから、玉名市家庭教育憲章の理念に基づき、社会教育と連携を図り意識啓発に努めます。

また、いじめや不登校など、学校と家庭が連携をとり細心の配慮しながら取り組みます。

児童・生徒の選択の幅を広げるために、国・県が推進する中高一貫教育の推進について、柔軟に対応した小・中学校教育のあり方を検討します。

(5) 障がい児教育(特別支援教育)の充実

社会参加と自立の支援を目指し、米作りなどの体験学習や他学級との交流学习、地域の人との交流など積極的に取り組みます。

(6) 開かれた学校づくり

学校教育の充実を図るため、学校支援ボランティアバンクの活用や学校評議員による学校評価を進め、開かれた学校づくりに努めます。

また、子どもの安全を確保するため、通学路の安全点検や防犯パトロール、校内の防犯

カメラの設置、携帯電話を利用した学校情報配信システムなど地域が一体となり交通安全・防犯体制を強化します。

(7) 人権教育の充実

様々な人権問題の解決を自らの課題としてとらえられるよう、一人一人がお互いを尊重し、命の大切さを実感できる「命の教育」を推進します。

また、同和問題を人権問題の基本としてとらえ、あらゆる人権問題解決のために、人権教育の一層の推進を図ります。

(8) 教育環境整備の推進

学校施設は、子どもたちの生活の場であるとともに、地域住民の緊急避難場所としての役割を担っており、老朽化した校舎などの改修や改築を年次計画に基づき整備を図ります。

特に、建設が古く老朽化している豊水小学校校舎や玉名町小学校屋内運動場の改築に取り組みます。

また、耐震化優先度調査に基づき、耐震診断を実施します。



梅林小学校 5年 小林 りかこさん

第2節 社会教育の充実

現状と課題

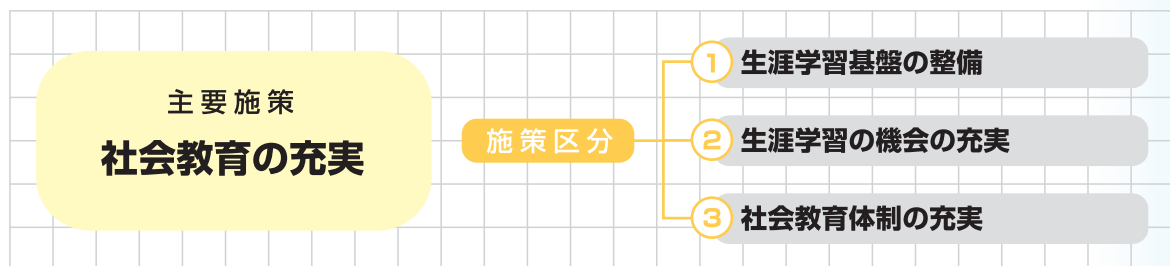
高齢社会の到来や余暇時間が増大する中、心の豊かさや生きがいを求めて、市民の学習意欲は一段と高まり、生涯学習社会の確立が重要になっています。

本市でも自主的、自発的な生涯学習を目標に各種事業の推進に努めています。

また、生涯学習を通じて人と人との交流が生み出されるとともに、生涯学習の成果が様々な活動に活かされ、地域社会の活性化につながることを期待されています。

そのため、それぞれの施策を充実させるとともに、生涯学習環境の整備を図っていくことが必要となっています。

また、家庭教育は学校教育と並びその果たす役割は重要なものであることから、その必要性について意識の啓発を行い、家庭における親子のきずなの形成を推進するなど、地域や家庭の教育環境整備が求められています。



◆公民館講座の講座数・受講者数

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
講座数(件)	16	16	16	16	16
受講者数(人)	416	415	306	319	339

[資料:社会教育課]

◆図書館貸し出し数

(単位:冊)

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
玉名市民図書館	251,034	238,777	258,136	239,826	248,934
岱明図書館	27,271	25,822	22,592	26,100	27,244
横島図書館	—	—	49,643	76,161	79,724
天水町公民館図書室	2,017	1,047	1,406	1,124	771

[資料:社会教育課]



主要施策と概要

(1) 生涯学習基盤の整備

多様な学習機会を提供しその成果を社会で生かされる生涯学習社会を推進するため、旧市町ごとの公民館の統合を図り一体性のある推進を図るとともに、拠点機能を備えた魅力ある生涯学習施設の確保を図ります。

また、公民館職員の研修体制を強化し、地域に根ざした公民館活動を振興します。

生涯学習社会の確立のためには、各支館活動の充実が不可欠であることから、それぞれの支館が個性や独創性を生かした計画づくりを行うとともに、地域のまちづくり団体とのネットワークづくりに取り組みます。

こうした推進を図るため、地域の担い手の育成を積極的に推進します。

本市には、3つの図書館と1つの図書室があり、相互の情報ネットワーク化により利用者の利便性の確保を図るとともに、蔵書数の充実に努めます。

また、年齢層に沿った様々なイベントやコンテストを通して、市民の読書意欲を高めていきます。

(2) 生涯学習の機会の充実

生涯にわたって知識や技術を習得したいという市民ニーズに対して、市民の学習意欲が高い講座や研修会などを積極的に開催します。

また、地域の身近な小・中学校・高等学校、九州看護福祉大学との連携を強化し、環境・高齢者・趣味などに関する多様な学習機会を創造していきます。

(3) 社会教育体制の充実

子どもが自ら学び、自ら考え、自ら判断していくという「生きる力」をはぐくむため、「地域の子どもは地域で育てる」という考え方にに基づき、子どもたちが学校や地域において、ボランティア活動や農業体験など多様な体験活動ができる体制づくりを、学校教育と連携して取り組みます。

また、地域の高齢者との交流を通して、子どもたちが郷土の歴史や文化について理解を深めるなど地域との連携を図るとともに、高齢者の生きがいづくりに結びつけていきます。

こうした取り組みを加速するため、人材育成・指導者養成を積極的に行い、各種研修への支援を行います。

人権問題については、他人を思いやる社会を目指して、あらゆる分野において、人権教育を推進します。

また、核家族化の進行により、家庭教育機能が低下することも考えられるため、今後、玉名市家庭教育憲章の理念に基づき、市民一人一人が家庭や家族、家庭教育の役割を見つめなおすことの重要性について、積極的に意識啓発を行います。

また、PTAや学校、地域、行政が一体となった連絡・調整機能を果たす場の形成を図るとともに、推進体制の充実を図り、家庭における親子のきずなの形成や、基本的な生活習慣の習得など、地域や家庭の教育環境の向上を目指します。

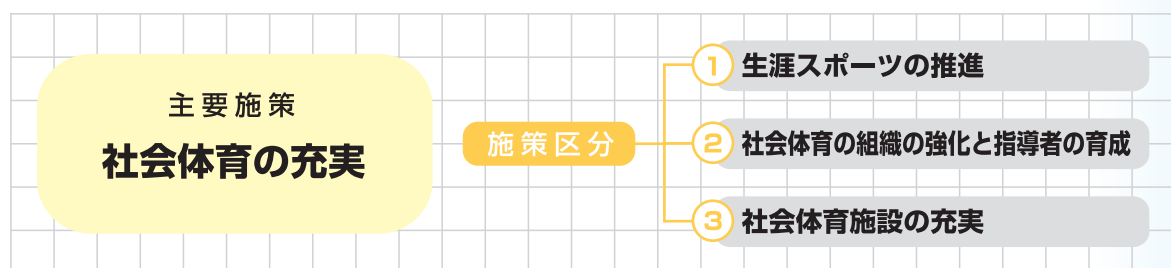
第3節 社会体育の充実

現状と課題

スポーツを通して、心身ともに健康なからだを保持・増進することは市民共通の願いであり、健康づくりや体力づくりに励む多くの市民を育てることは、社会体育の大切な役割です。

本市は、第5回オリンピックストックホルム大会において、日本人として初めてマラソンに参加した金栗四三氏の出身地でもあります。

子どもの体力低下や高齢者の医療費問題が社会的課題になっている中、生涯スポーツの推進とともに、組織の強化と指導者の育成、施設の充実が求められています。



◆社会体育施設の利用者数の推移

(単位:件、人)

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
玉名市勤労者体育センター	32,508	35,728	39,138	45,355	41,105
玉名市弓道場	7,895	9,134	10,093	10,451	9,471
蛇ヶ谷公園野球場	7,173	6,312	6,717	6,446	5,901
鶴の河原	2,205	2,250	2,187	2,349	2,232
桃田運動公園運動広場	20,270	20,712	20,793	20,619	23,825
桃田運動公園野球場	6,732	6,521	6,396	6,388	5,286
桃田運動公園市民プール	28,508	24,765	23,319	22,941	20,664
桃田運動公園総合体育館	88,274	78,313	95,103	109,645	92,000
玉名市武道館	31,232	29,288	30,532	30,518	33,179
蛇ヶ谷公園テニスコート	33,177	34,458	35,725	42,188	37,263
蛇ヶ谷公園ゲートボール場	3,810	2,525	3,845	3,928	3,096
横島体育館	29,771	33,967	32,051	36,039	33,622
横島グラウンド	20,220	22,217	22,704	22,217	12,547
天水体育館	30,873	27,786	25,187	24,387	23,333
天水グラウンド	24,839	22,581	18,157	20,589	23,162
天水テニス場	13,111	12,063	11,144	11,109	11,667
天水相撲場	630	492	585	480	260
岱明海洋センター体育館	41,479	41,932	41,518	40,186	40,273
岱明海洋センタープール	4,209	4,493	5,078	5,747	5,087
岱明公園グラウンド	22,225	21,324	18,912	20,337	22,219
岱明テニスコート	7,735	8,050	7,095	8,670	12,160
計	456,876	444,911	456,279	490,589	458,352

[資料:平成18年度玉名市教育要覧]



主要施策と概要

(1) 生涯スポーツの推進

すべての市民を対象とした、総合型地域スポーツクラブの育成を図ります。運動を通して市民が楽しく交流でき、健康づくり・体力づくりへの意識が高まるよう、横島町いちごマラソン大会や金栗杯玉名ハーフマラソン大会など各種のスポーツ大会を開催するとともに、競技内容を充実させ魅力ある大会を実施します。

また、価値観の多様化に対応し、体力や年齢を問わず手軽に取り組めるグラウンドゴルフやペタンクなど様々なスポーツの普及に取り組みます。

(2) 社会体育の組織の強化と指導者の育成

各種スポーツ団体の育成を図り、指導者へ

の研修会・講習会などの開催を積極的に行うとともに、各種のスポーツ教室を開設しレベルの高い競技力を持つ選手の育成を図ります。

また、子どもの体力低下や高齢者の医療費問題が社会的課題になっており、学校教育や介護予防など組織間の連携強化に取り組み、子どもの体力づくり、高齢者の健康づくりの推進に努めます。

(3) 社会体育施設の充実

健康増進や余暇活動としてのスポーツ・レクリエーションの拠点として体育施設の整備を推進します。

特に、市民から要望の高いサッカー場の建設や地域住民の健康づくりの拠点施設の整備について検討します。

いちごマラソン大会



市民体育祭



横島小学校 4年 藤尾 采音さん

基本計画

便利で快適なまちづくり

人と自然にやさしい環境のまちづくり

人をはぐくむまちづくり

活力とにぎわいのある産業のまちづくり

いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

みんなで進める協働のまちづくり

第4節 文化・芸術の振興

現状と課題

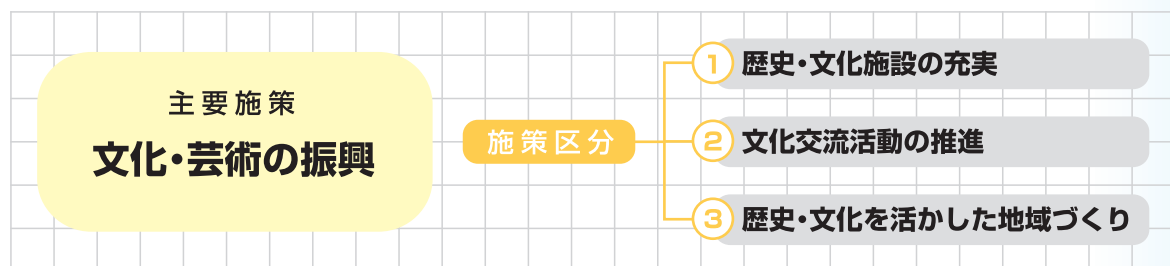
本市には多くの優れた文化財が残されています。このため、史跡の保存整備と公開など、保護と活用に努めてきました。その中でも、保存状態が危機的状況にあるものや私有のものも多く、交通アクセスや案内板などの未整備、伝統芸能の深刻な後継者不足などが問題となっています。

また、博物館については、郷土の歴史や文化の調査研究、教育普及の拠点として市民に親しまれていますが、常設展示場や展示物の機能が向上するよう環境整備を図る必要があります。

また、合併の経緯に係る資料や旧市町の行政文書などについては、地域の貴重な歴史資料としての保全が求められます。

文化振興においては、92団体の加盟による文化協会がありそれぞれ個性ある文化活動を展開しています。

各団体の自主性と創造性を尊重しながら、活動の分野・幅を広げ地域との連携を密にするとともに、未加盟団体や個人での活動に対し発表の場を提供する施設の確保が必要です。



玉名市民文化祭 神楽大会



主要施策と概要

(1) 歴史・文化施設の充実

博物館の機能の強化と利用促進のため、常設展示場や設備のリニューアルを検討します。

また、多くの市民が芸術文化作品を展示し、文化交流の場として活用できる身近な展示施設を確保します。

石貫穴観音横穴、石貫ナギノ横穴群など保存状態の悪化が激しい文化財については、公有化を進め、早急に保存、活用のための整備計画を進めます。

こうした価値の高い文化遺産を学校教育や社会教育、観光振興の素材として、またまちづくりの核として活用を図ります。

(2) 文化交流活動の推進

文化交流活動を促進するため、文化協会や各種団体の育成強化に努めるとともに、市民一人一人の自主性と創造性を尊重し、市民の文化意識の向上を図り、地域の身近な文化に

接する機会を提供し、郷土の歴史や文化・芸能、芸術に対する理解と愛着心をはぐくみます。

また、芸術文化団体や市民とともに協働し、市民文化祭の充実に努めます。

(3) 歴史・文化を活かした地域づくり

歴史、文化活動グループと連携を図り、郷土の歴史と文化について幅広い見識をもち、文化財保護と活用の核になる人材の育成に取り組めます。

伝統芸能については、保存団体とともに積極的な後継者育成に取り組むとともに、学校教育や社会教育と連携し、地域社会を学ぶ教育の素材としての活用を推進します。

また、地域の芸術文化活動の発掘と新たな担い手の育成に努め、補助制度などを活用した支援策を講じます。

◆文化財の状況

(単位:件)

	有形文化財	有形民俗文化財	無形民俗文化財	史跡	天然記念物	計
国指定	3	—	—	4	1	8
県指定	8	—	1	3	2	14
市指定	76	1	3	18	8	106

[資料:平成18年度玉名市教育要覧]



石貫ナギノ横穴群

第5節 国際交流の推進

現状と課題

これからの時代は、外国の暮らしや文化などへの理解を深め、国際化の時代にふさわしい豊かな国際感覚を身につけることが大切です。

本市は、1994年10月に中華人民共和国遼寧省瓦房店市と友好都市を締結し、農業や工業、卓球などの面で交流に努めています。

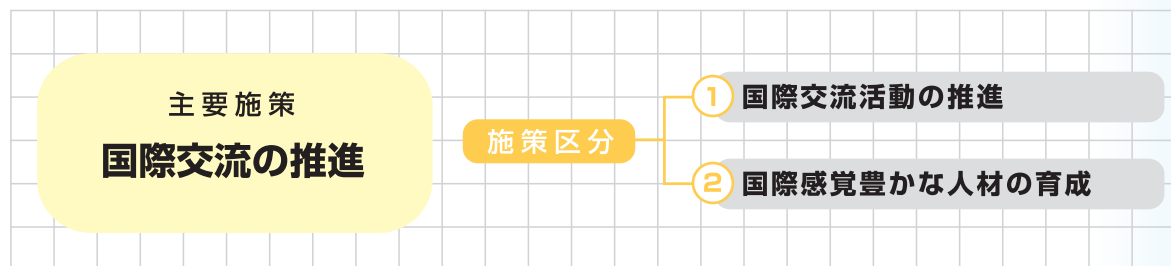
1996年4月にアメリカ合衆国アイオワ州クラリダ市と姉妹都市を締結し、グレン・ミラー音楽祭や玉名女子高等学校の交換留学など相互交流を図っています。

また、ロサンゼルス日系4世のバスケットボールを通じた交流や、睦合小学校の南オーストラリア州アデレード市との学校間交流、玉名女子高校のグレン・ミラー音楽祭への招待や専修大学玉名高校の吹奏楽部の海外派遣など、民間レベルでの交流が盛んに行われています。

今後も、教育・文化・スポーツ・経済などの分野を通して諸外国との交流や、国際協力活動への支援をさらに促進する必要があります。

また、本市では、玉名国際交流協会が設立され、国際交流の推進母体として活発な活動が行われています。

今後も組織の強化を図りながら行政と民間の一体的な推進が望まれます。



姉妹都市・友好都市の協定式



主要施策と概要

(1) 国際交流活動の推進

市民が国際社会に対応できるよう語学力の向上、国際感覚の習得、国際理解を深めていくことが重要であることから、外国青年招致事業などを積極的に展開するとともに、中学・高校生をはじめとする青少年の交換のためのホームステイ事業の実施と、公民館講座など語学研修事業の推進、スポーツ交流、医療交流など民間レベルでの交流を促進します。

また、グレン・ミラー音楽祭を支援し、音楽を通じた国際交流の活性化とともに「音楽の都 玉名」の推進を図ります。

姉妹都市・友好都市の交流については、今後も相互交流と民間レベルでの交流を推進します。



国際交流協会 交流会

(2) 国際感覚豊かな人材の育成

国際感覚豊かな人材の育成や多くの市民が語学力、対話能力を身につけるために、玉名国際交流協会と連携し、外国語講座の開催やホームステイ事業への補助、草の根的国際交流の取り組みに対する支援などを積極的に行います。



石貫小学校 3年 松田 千輝くん

基本計画

便利で快適なまちづくり

人と自然にやさしい環境のまちづくり

人をはぐくむまちづくり

活力とにぎわいのある産業のまちづくり

いきいきと暮らせる福祉のまちづくり

みんなで進める協働のまちづくり

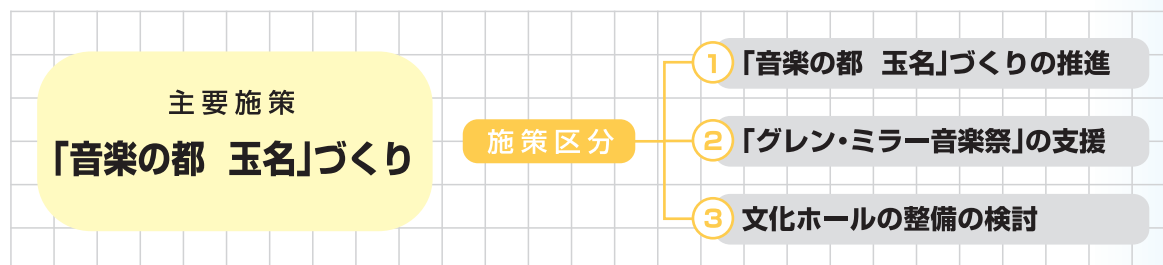
第6節 「音楽の都 玉名」づくり

現状と課題

本市では、玉名市民合唱団や市内の小・中・高校・大学において音楽活動が盛んに行なわれおり、その業績は全国大会での受賞や海外より招待を受けるなど高い評価を得ています。

また、姉妹都市であるアメリカ合衆国アイオワ州クラリダ市は、スウィング・ジャズの父として世界的に有名なグレン・ミラーの生誕地であり、本市はグレン・ミラーの名称を使用した音楽祭が世界で初めて認められ、平成6年から一昨年までグレン・ミラー音楽祭実行委員会による同音楽祭が開催されてきました。

今後、グレン・ミラー音楽祭などを通じて「音楽の都 玉名」を全国にアピールし、魅力あるまちづくりを推進していくことが重要な課題となっています。



玉名小学校 5年 平瀬 早貴さん



主要施策と概要

(1) 「音楽の都 玉名」づくりの推進

音楽活動の盛んなまちとして、「音楽の都 玉名」にふさわしいイベントを積極的に支援し、音楽を通して地域や年代を超えた多様な交流を盛んにするとともに、感性豊かな人間形成とまちづくり、芸術文化レベルの向上を目指します。

(2) 「グレン・ミラー音楽祭」の支援

「グレン・ミラー音楽祭」は、日本国内で唯一、グレン・ミラー生誕地協会からその名

称の使用が許されている貴重な音楽祭です。

今後もその趣旨を十分に活かし、地域活性化のための重要なイベントとして支援します。

(3) 文化ホールの整備の検討

「音楽の都 玉名」のシンボルとなる音楽演奏を主体とした文化ホール建設誘致を検討し、有名な音楽会や演奏会の定期的な開催ができるよう、その取り組みに努めます。



グレン・ミラー音楽祭